

婦人会のハイキング

翠町婦人会 三丁目班 班長 三重典子

昨年10月3日に参加者42名、大型バス1台で、建設から42年ぶりに、大温室がリニューアルされた広島市植物公園に行きました。

日本一のバオバブの樹は、オーストラリアからやって来ました。農地開発に伴い伐採されるはずだった1本の木。大きさに圧倒されました。

サボテン、ペゴニア温室、バラ園等目を楽しませてくれました。

次に、もみじ饅頭の藤井屋の工場見学をしました。工場横の畑の説明を聞き、食材へのこだわりを感じました。

毎年1回のハイキングは楽しみです。今年はどこになるのでしょうか。

地域の女性達がつながり、力を合わせて、皆んなで活動する婦人会であるように、会長さんをはじめ頑張っています。



バオバブの樹 (植物公園パンフレットより)

第6回翠町学区町民作品展について

翠町学区町民作品展実行委員会副委員長 佐田弘志



翠町学区社会福祉協議会が、コミュニティの醸成と地域の活性化を目的に、平成 25 (2013) 年度から取り組んできた翠町学区町民作品展は、昨年 11 月の開催で6回目を迎えました。

今回は、出品者 58 人と特別出品 7 団体から 79 点の出品がありました。当日は天気もよく、564 人もの方に御来場いただきました。

作品展示のほか、駐車場では翠町中学校の生徒によるゲームコーナー、館内の和室では翠町地域包括支援センター等による健康相談コーナーが行われ、こちらへも多くの皆様に御来場いただきました。

お陰を持ちまして、所期の目的を達成することができたのではないかと考えております。改めまして、御出展、御来場いただきました皆様にお礼申し上げます。

今後とも、コミュニティの醸成を図り、地域の活性化につながる取組の実施を通じて、住民同士の親睦の輪を大きく広げ、皆さんが笑顔で過ごせるまちづくりを進めることができればと考えております。

何卒、引き続き御支援、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。



翠町学区社会福祉協議会だより

～「笑顔とあいさつのまち」をめざして～

編集・発行 翠町学区社会福祉協議会
会長/ 鶴見和夫 編集/ 佐田弘志

新年のごあいさつ

翠町学区社会福祉協議会会長
翠町西部町内会会長 鶴見和夫

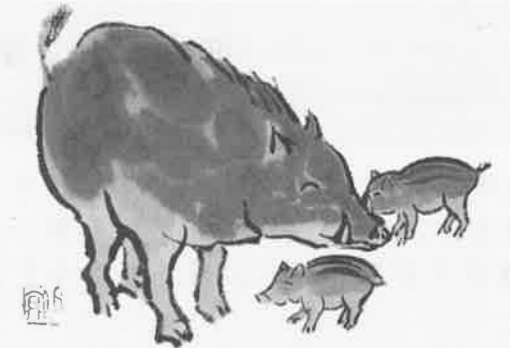


あけましておめでとうございます。
今年の三が日は天候にも恵まれ、皆様御家族おそろいで楽しい新年を迎えられたことと思います。

昨年 7 月の記録的集中豪雨により、南区内でも似島と楠那を中心に甚大なる被害が発生いたしました。災害はいつ来るかわかりません。もし強度の地震や長期間の停電になった時、私たちはどうしたらよいでしょうか。

今年はいざという時の備えとして自主防災訓練を翠町小学校体育館とグラウンドをお借りして行う予定であります。日程は未定ではありますが、その節は是非御参加ください。

今年も、福祉のまちづくりプラン5か年計画により、「笑顔とあいさつのまち」をめざして、着実に進んでいきます。何卒御支援と御協力をよろしくお願いいたします。



今年度中に、三つ目の花だんに散水栓が設置！

翠町東部町内会会長 渡辺好造



翠町東部町内会には、昨年度まで、都市計画道路中広宇品線沿いに散水栓が設置された花だんが3か所ありましたが、翠町の東部と西部の境界変更により、2か所となりました。

しかし、親和幼稚園に近い翠2丁目8番の信号機付近に花壇があり、地域の方々が花の手入れをしてくださっていました。

このため、この箇所にも散水栓の設置をしていただくよう南区役所に要望したところ、今年度中に、この花だんにも散水栓を設置していただくことになり、皆さん、大変喜んでおられます。

これにより、翠町東部町内会の散水栓が設置された花だんは、昨年と同じ3か所となります。

区役所の皆さんに感謝申し上げます。



旭三丁目

旭町三丁目町内会 会長 今中 勉



平成最後の年を迎え早1か月を過ぎましたが、皆様におかれましては御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私もこの町に生まれ育って早70年を超えました。そんな中で私の子どもの頃の旭三丁目を、ボケが始まる前に思い出しながら簡単に紹介いたします。

広島市が政令指定都市になる前は、今の旭一丁目から三丁目はまとめて旭町〇番で、西旭町と旭三丁目の間の道路は国鉄宇品線が走っており、安川眼科医院前の三差路から南方向に大川が流れており、その途中に今の旭三丁目会館ができたのです。

当時は湿地帯が多く民家は少なく野菜畑やレンコン畑が多かったことを記憶しております。

しかし、今は多くの皆様に支えられる町になりました。今後も皆様のお力と繋がりで益々の発展を祈念いたします。



地域の行事と子どもたち

翠町地区青少年健全育成連絡協議会 会長 中本 健治

翠町学区では、様々な伝統行事や特色ある行事をおこなって来ております。参加して活動する子どもたちの様子を紹介します。

①は、“児童館まつり”で自作ヒコーキをとばし、的の輪を通れば賞品ゲット。成功するまで何度も挑戦。

②は、“町民作品展”のゲームコーナー。2日間7人の中学生ボランティアたちが小さな子ども達とほほえましい活動をつくりました。

③は、“とんど祭り”終了後、大量の燃ガスを汗まみれで片づけを頑張りました。校長先生もうれしそう。

地域の行事で子ども達と地域の大人たちがつながり、絆ができます。青少協は多くの子ども達と大人たちが集まり、知り合って交流を広げられる行事をより充実できるよう活動していきます。



① 児童館まつり



② 町民作品展



③ とんど祭り

翠町小学校PTA 適正化に挑戦しています。

翠町小学校PTA 会長 小笠 浩孝



翠町学区の皆様には、日頃より翠町小学校及びPTAの活動にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年4月より、翠町小学校PTAは任意入会・希望活動制に移行します。また、個人情報保護法にも遵守し、適法で適正な活動を目指します。

社会環境の変化に伴い、活動に参加する保護者に負担が少なく、また、より積極的に参加してもらえるような制度設計を目指しています。

適正化に伴い、ご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、「子供が育つ環境をつくるのが大人の役目」、翠町学区の皆様には、これからも翠町小学校の子ども達へのご支援ご協力をお願い申し上げます



元気いっぱい！ 翠町学区子ども会

翠町学区子ども会育成協議会 会長 松岡 孝雄

今年も1月13日に「とんど祭り」を行い、たくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました。また、お手伝していただいた皆様にもお礼申し上げます。皆様のおかげで、平成最後のとんど祭りも大成功で終わることができました。

昨年は男子の4年生以下の子ども達がティースボールの全国大会に出場しました。みんな一生懸命がんばりました。ご支援いただいた各団体の皆様ありがとうございました。

最後になりますが、子ども会の活動が少しでも子ども達の成長に役立てばと思います。そして、子ども達の笑顔を最優先に考え活動していきたいと思っておりますので、子ども達を見守ってください。



ティースボール全国大会にて